



集客都市高崎のインバウンド対応 高橋 美奈雄 本市の交通政策 (たかさき市民2)

質問 高崎新観光戦略懇談会からの提言を受けて、どのような施策を実施していくのか。

答弁 多言語の観光情報案内板の設置や市民観光大使事業のほか、通訳ボランティアの募集も始めた。その他提言されたものの事業化に向け、調査研究を重ねている。観光協会も新観光戦略アクションプランの策定を進めており、連携しながら実効性の高い施策を実施したい。

質問 新体育館や文化芸術センター、県が進めるコンベンション施設が誘客の核となるが、増加が予想される訪日外国人の求める具体的な要望への対応は。



地域活性化センター 学力アップ推進事業 根岸 健二 (新風会)

質問 寄附を受けた高崎電気館を地域活性化センターとして活用するが、その事業内容は。

答弁 運営をたかさきコミュニティシネマに委託し、事業内容は群馬交響楽団を題材にした「ここに泉あり」の上映会や高崎市にゆかりのある映画上映を検討している。また、さまざまなジャンルの映画上映やイベントの開催など、映画のまち高崎としての映画文化を発信したい。

答弁 外国語パンフレットやホームページの開設のほか、気軽に市内を周遊できる交通手段の提供、インターネット利用環境の整備、緊急時対応マニュアル、外国語に対応可能な医療機関リストの作成などを検討している。

質問 地域公共交通活性化・再生法が5月に改正されたが、交通政策を具体的に実行するためには、専門的に担当するセクションが必要では。

答弁 本市は各部署が連携し交通政策に取り組んでいるが、国は交通を中心としたまちづくりを進める方針であり、将来的に全体を見る部局が必要と考える。

質問 整備予定のたかさき観光情報案内システムの内容は。

答弁 外国人の観光誘客を強化する基盤づくりとして、英語、中国語、韓国語の多言語に対応したタッチパネル式の観光情報案内板を高崎駅など市内数か所に整備したい。表示内容は、市内在住の外国人の意見を参考に、交通機関、両替所、ビジネス、暮らし、医療機関、観光スポットなどを予定している。

質問 地域ボランティアが学習を指導する学力アップ推進事業に対する教育長の思いは。

答弁 地域を挙げて学力に関心を持つていただくことは、子どもたち



地方政治家のポスターと法令遵守 放課後児童クラブの課題 木暮 孝夫 (公明党)

質問 現在、市内に貼られている地方政治家のポスターは、法令を遵守し掲示されているのか。

答弁 事例にもよるが、日常の政治活動として恒常的に設置した掲示板と認められないものは、裏打ちポスターとして公職選挙法の処分の対象になる恐れがある。また、表示者名や期間の記載がないもの、期限切れのものは屋外広告物条例に違反している。法や条例に抵触する恐れ

あるものや掲示要件を満たしていないものは、必要に応じて是正をお願いしていく。

質問 放課後児童クラブ指導員の処遇改善が課題だが、開所時間延長支援事業補助金の概要は。

答弁 開所時間を超えて運営す



子どもたちを見守る放課後児童クラブ指導員

もたちの学力アップにつながることを確信している。高崎市では、「全ては子どもたちのために」をスローガンに、学力向上に対して精力的に取り組みたい。

質問 放課後児童クラブ指導員の処遇改善が課題だが、開所時間延長支援事業補助金の概要は。

答弁 開所時間を超えて運営す



太陽光発電設置と接続制限 カップピア跡地公園のコンセプト 長壁 真樹 (志民たかさき)

質問 県内の広域で送電線容量の不足による接続制限が発生しているが、どのようなものか。

答弁 電線網に太陽光発電の電力を受け入れる容量が足りないため、接続制限が発生している。適用されるのは50kW以上の高圧発電で、一般家庭には影響はない。この接続制限を解決するには、電線網の拡充工事が必要であり、工事費用は事業者の負担となることから、具体的な動きはない状況である。

質問 家庭用太陽光発電設置補助金を各地域の町内会で管理運営している住民センターに拡大できないか。

る放課後児童クラブに従事する指導員の処遇改善を図るため、市が補助するものである。約400人の指導員に月平均1万円程度の賃金の改善が見込まれる。

質問 放課後児童クラブでは、保険料以外にクラブの会計や労務管理等の事務も保護者の大きな負担だが、負担軽減の考えは。

答弁 新制度の施行に当たり、費用負担などの問題も含め、国の動向を注視しながら適切に対応したい。事務負担については、クラブの方々の意見を伺いながら研究、検討したい。

質問 昨今の異常気象により電力使用量が増えており、地球温暖化対策の推進を図る面でも太陽光発電の導入支援は重要である。住民センターへも、補助事業で対応できないか検討したい。

質問 カップピア跡地公園整備について全体のコンセプトは。

答弁 現況の地形等をそのままに緑の保全と活用を図りつつ、多くの市民が交流し、憩える場を基本コンセプトとしている。整備予定の子供プールは隣接するケルナー広場と連続性を持たせ、噴水遊具等とともに、親も楽しめる空間として、魅力的な施設の整備に努めたい。



市長就任からの総括 再選への考え

田角 悦恭
(新風会)

質問 富岡市長1期4年の成果を含めた総括は。

と2期目への思いは。

回答 人、モノ、情報が交流するエキサイティングなまちになることで、仕事や雇用が拡大され、経済活動が盛んになり、その力を元に市民の福祉や子育て環境の改善などに取り組み、落ちついて安心できるまちを目指して音楽ホール、新体育館や産業用団地の整備、保育所待機児童ゼロ対策等の大小プロジェクトを進めてきた。着手したばかりであり、効果はこれからだが、一定の成果は上がりつつあると確信している。

回答 市長就任以来進めてきたさまざまな施策を確実に実行し、より良いものにしていくとともに、新たな課題にも対処する必要がある。引き続き先頭に立ち積極的かつ果敢に課題を解決するため、来年の市長選挙での再選を目指し、市民の審判を仰ぎたい。本市は北関東でも存在感のあるまちとして発展してきたが、なお都市間競争を勝ち抜き、エキサイティングなまち、安心して暮らせる安全なまちにしていくため、皆さんのご指導、ご助言、お力添えをいただきたい。施策を進めたい。



災害 林業の活性化 対策

追川 徳信
(新風会)

質問 台風や豪雨による井野川の氾濫を防ぐため、余分な堆積土を取り、河床を下げる方法が最適の対策と思うが、考えは。

質問 昨年の倉渕町川浦の林道災害では、市道認定されているにもかかわらず復旧されていない林道があるが、早急な復旧は。また、未整備の林道対策は。

回答 県に改修計画の早期事業化を強く要望すると同時に、県と協力し、河床整備などの対策を行いたい。また、緊急的な対策として、堆積した土砂の撤去や流れに支障をきたす樹木の伐採の必要があり、早急に県と協議、連携し、対策を講じたい。

回答 関連部局と協議し、林道の要素が高い市道も林業に支障のないよう維持管理したい。未整備の林道は、緊急性の高い路線から計画的に舗装、維持補修等を実施している。今後もパトリールを継続し、地域の要望も聞きながら、順次対応したい。



国保税の引き下げ 生活困窮者への支援

依田 好明
(日本共産党)

質問 放射線量の関係で県内のシイタケ栽培用原木が使用できないが、里山の循環のため、木の更新作業へ支援する考えは。

回答 ぐんま緑の県民税を活用して、荒廃した里山、平地林の整備事業を追加要望し、今年度事業として実施できるよう、現在、準備を進めている。

質問 平成25年度の国民健康保険の決算は予測より大きな黒字と考えるが、いかがか。また、基金残高と今年度への繰入額は。

回答 約6億円の黒字を見込んだが、実際は約11億9千万円の黒字である。基金残高は25年度末で約33億4194万円、繰入額は5億6368万円である。

質問 誰でも払える国保税に引き下げ、住民税非課税世帯などの負担をさらに軽減できないか。

回答 高齢化により医療費の歳



東日本大震災での支援 大雪被害への支援

小野里 桂
(新風会)

出が増え、基金を取り崩していく可能性が高いので、税率については今後の給付状況等を見ていきたい。非課税、生活困窮世帯へは、今年度、軽減の基準を見直し、対象世帯を拡充している。また、平成25年12月に成立

した社会保障プログラム法に国保財政運営の県への移行が明記された。今後の具体的な方針など制度改正の動向を注視し、総合的な視点で国保税を考えたい。

質問 東日本大震災のとき、本市での被害に対して行われた支援の具体的な内容は。

回答 本市では、屋根、壁、塀、特に屋根瓦を損壊した家屋等が多かった。ブルーシートの支給のほか、住宅修復見舞金を創設し、約1000件に対し工事費が10万円以上で1万円、20万円以上で2万円を支給した。

質問 今年2月の大雪被害への支援内容は。

回答 住宅の屋根、雨どい、ベランダなどの被害を受けた方に、撤去や復旧工事経費の一部を支給している。平成26年8月31日現在で約7000件の申請



国民健康保険税の担当窓口